

～ たくましく 感謝(かんしゃ)の心もち 真剣(しんけん)に 学(まな)び合う 高島っ子 ～



高島小中学校だより



5つのお願い: 5 **ともに動り、ともに輝こう**

第24号 令和5年3月1日

校長 谷坂利浩

弥生、3月、年度最終の月が始まりました。「去る月」のとおり、3月の1日1日はなぜかあっという間に過ぎます。終わる寂しさもありますが、令和5年度スタートの準備の月として、引き継ぐことをしっかりと整理しながら過ごしていきたいと思います。

今月の全校集会では、3月の行事「ひな祭り」についてと、みんなに伝えたいこと第2弾「思い出の曲」について、話しました。



ひな祭りのもとは、子どもたちの無病息災を祈り、子どもたちにかかる災いを人形に託し、川に流す「流しびな」からきているそうです。「**水に流す**」という言葉もここからきているそうです。

因みに、童謡「たのしいひなまつり」の ♪ おだいりさまに おひなさま ふたりならんで すましがお・・・ ♪ の歌詞で、おかしいところがあるのをご存知ですか？（回答はお子様からお聞きください）

また、思い出の曲では、交流学习で行った日吉中学校の皆さんと一緒に合唱した「**旅立ちの日に**」の曲を紹介しました。この曲は、高島中学校の4人だけではできなかった合唱を大勢で歌った曲で、中学生にはこの出来事**とともに**この曲が、心にしっかりと刻まれていると思っています。

私は、いろんな思い出と**ともに**その場面に繋がっている曲・音楽は、その時の言葉やその時食べたものと同じように、心の栄養として貯まっていつているものだと思っています。



その栄養は、もしちょっと心が疲れたりしたとき、その曲を聞くことで、その栄養を解凍し、思い出を振り返りながら、また、元気になって、リ・スタートするぞ、となっていくのではと、思っています。

そんな思い出の曲を、子どもたちには、**大事にしてほしい**、いっぱい心に刻んでいて、**心の栄養として貯めておいてほしい**と思っています。

[3月行事予定から]



9日(木) 卒業生を送る会 14日(火) 卒業証書授与式
24日(金) 修了式 離任式

今年は、ほぼ、コロナ禍前の状態で、来賓の方々のご臨席のもと、卒業式を実施することができそうです。

[令和6年度からの制服変更について]

小学校の保護者の皆様には、先だって、制服変更についてのアンケートをお願いしたところ、回答いただき、ありがとうございました。

結果は、「**現状の制服を維持し、性的マイノリティの対応として、セーラー服に対応したワイドパンツも可とする**」という意見が多数でした。

この結果を踏まえ、令和4年度末時点では、**制服の変更は考えない**で、進めて参ります。

